

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西泉南市実行委員会設立趣意書

一般参加型の国際総合競技大会として世界最大規模を誇るワールドマスターズゲームズの第10回大会が、2021年にアジアで初めて日本の関西一円で開催され、本市では、水泳（オープンウォーター）競技の開催が決定しています。

この大会は、参加者の多くが、競技と観光の両方を目的に開催地域を訪れることから、開催地域には多くの経済効果が期待できます。さらに、多世代、多地域、多文化の国際交流が生まれ、埋もれていた地域の魅力の再発見や郷土愛の再確認といった地域の活性化の推進にも寄与することが期待されます。

このような国際的な生涯スポーツの祭典が関西で開催され、本市が水泳（オープンウォーター）競技の開催地となることは、水泳競技への関心のみならず、生涯スポーツへの関心を高め、さらなるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するものであり、本市の歴史や伝統、産業・技術、文化・芸術等の魅力を全世界へ発信する絶好の機会となります。

そして、この大会は2019年から始まったゴールデンスポーツイヤーズを締めくくるものでもあり、3年間の集大成ともいえるレガシーの創出が求められます。この間で高まったスポーツの機運を一過性のものとしないうちに、2022年以降も多くの人々が本市に集い、スポーツを楽しむといった仕組みづくりも重要になります。

このような意義ある大会を成功に導き、未来に向けたレガシーを創出するため、ここに「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西泉南市実行委員会」を設立し、関係者が力を結集して所期の目的を達成しようとするものであります。

令和元（2019）年11月18日